

## 社会福祉学部

タイトル	担当教員	詳細
同じものに注意を向けて会話ができるって不思議	青木 雄一	私たちが普段何気なくしている会話は、簡単なようで非常に複雑な構造があります。特別支援学校にいる自閉スペクトラム症のお子さんを例に、「会話」について一緒に考えてみませんか。
人は嘘を見抜けるのか？	阿部 夏希	心理学では、嘘が誰によって、どのような状況で使われるのか多くの研究がされています。嘘をつく心理的な動機だけでなく嘘の社会的な役割や、嘘を見抜く手がかりなど嘘にまつわる内容を概説します。
社会福祉を学んで先生になろう！	飯塚 秀彦	日本の学校教育において課題とされている、正解主義や同調圧力といった事柄を解決するには、社会福祉の視点が欠かせない、ということについて高校生のみなさんと一緒に考えていきたいと思います。
子ども虐待とは	井上 景	親は、何故、わが子を虐待するのだろうか。私たちの捉えている虐待の概念や現象を読み解いてみましょう。
「ハマる」を心理学する	緒方 慶三郎	スマホやネットゲームなど、色々なものに私たちはハマっています。心理学ではハマるを科学し、その対処法に取り組んでいます。この授業では主に行動というレンズを通してハマるについて学んでいきましょう。
もし学校の科目を一つ増やすとしたら？	岡村 亮佑	もし学校の科目を一つ増やすとしたら、あなたはどんな科目を取り入れたいですか？それはなぜでしょうか？この授業では、新しい科目を考えるというワークを通じて、カリキュラム研究のエッセンスを学んでいきます。
知的障害って何だろう？	尾川 周平	知的障害とは何でしょうか？「知的障害」という言葉の存在により、知的障害のある人となない人の区別が生じることになります。なぜそのような区別が必要なのでしょう。知的障害について一緒に考えていきます。
青年期からわかるメンタルヘルス	片山 優美子	青年期でメンタルヘルスを学んでいると、将来の精神疾患の罹患率が減ると言われています。自分自身や他者のメンタルヘルスを学んでみましょう。
被害と加害について考える	小林 万洋	非行や犯罪と向き合う中で、考えさせること、気づかされることは数多くあります。講義では特に被害と加害の関係に焦点を当てて解説をします。
アセスメントの基本	塩津 博康	福祉や対人援助を少し学んだことのある方を対象として、さらに専門的な実践へと高めるために必要な知識である「アセスメントの基本」についてわかりやすく説明します。
「福祉の仕事」について	鈴木 忠義	「福祉の仕事」について、みなさんはどんなイメージを持っていますか？福祉の仕事に従事している社会人や福祉実習を経験した学生の声を紹介し、「福祉の仕事」のやりがいと課題を探っていきます。
福祉コミュニケーションを学ぼう	鈴木 由美子	福祉現場で行われている利用者さんとのコミュニケーションは、一定の技術に基づいています。どのような技術があるのでしょうか。一緒に体験してみましょう。
インクルーシブってなんだろう？	相馬 大祐	最近、よく耳にするインクルーシブという言葉について、ゼミの活動を踏まえて、皆さんと一緒に考える時間にできればと思います。
福祉用具と住まいの力	土屋 順子	車いすや歩行器などの「福祉用具」、段差解消や手すりの設置といった「住環境の整備」が、どのように人の生活を支え、自立を助けてくれるのかを紹介します。
障害者支援って何？	丹野 傑史	身体障害ってどんな障害だろう？身体障害者は生活のどこに困っているのだろうか？身体障害者に支援をするとは、何をすることなのだろうか？障害者とともに生きる社会をつくっていくための基本的な考え方を身に付けましょう。
「ソーシャルワーカー」とは	羅 珉京	ソーシャルワーカーが、なんのために、どこで、なにをする人なのか。またソーシャルワーカーとして働くために、どのような力が求められるのかについて学びましょう。
地域福祉ってなんだろう	新田 さやか	わたしが生活する地域について、あなたはどれくらい知っていますか。どんな人が暮らし、どんな活動が行われているのか。地域での生活を支える人や団体、支えを必要とする人について、地域という場を通して学びます。
協働：「ばらばら」だけど「ひとつに」	早坂 淳	多様性が大事だといわれます。しかし、多様性を多様性そのまま放置するとそこには「ばらばら」な個人が点在するだけです。「ばらばら」のいいところを残し、そのいいところを残したままゆるやかに一つにつないでいくことを「協働」といいます。協働がどのようなメカニズムで成立しうるのかについて実践的・理論的にわかりやすく解説します。
ストレスケアについて学ぶ	平久江 薫	私たちが日頃体験する「ストレス」。ストレスってそもそも何だろう？健康への影響は？対処のポイントは？心理学の知見から学んでみましょう。
福祉の土台の法律とは	宮原 均	支援を行うにも根拠が必要、その根拠としての法律はどのように定められ、機能を果たしているのか、実際の裁判例を参考に考えてみましょう。
「セーフティネット」とは	矢野 亮	私たちの人生には様々な困り事が存在します。セーフティネットとは「生活の安全網（あんぜんもう）」と呼ばれています。この講義では、セーフティネットが私たちが人生で直面する困り事を解消するだけでなく、生活上のリスクに備えることで、安心した生活を保障するものであることを、参加者同士のディスカッションを通じて考えていきます。